

・装置ベース仕様について

こちらの項目は装置の下段ベースについてです。

【 据置仕様 ・ 埋設仕様 】 (【 】内に選択したものを残してください。)

※据置仕様・・・コンクリートなどの基礎にそのまま設置し簡単に設置ができるタイプです。

下段車両は高さ 100mm の鉄骨の上へスロープで上がり駐車します。

下段車両駐車スペース横幅は制限があります。(約 1,950mm オプションにより延長可能)

装置はコンクリートへアンカーで固定し工事完了となります。

後々装置の移動を御考えの方や基礎工事をやりたくない方へお勧めです。

※埋設仕様・・・基礎を 200mm 下げ装置ベースをコンクリートなどの中に埋め込むタイプです。

装置ベースがコンクリート内に埋まるため設置の際に決めた位置から移動は困難になります。

下段はフラットになるので駐車に制限が御座いません。

下段のお車が通り抜けする際は段差がないためスムーズになります。

また仕上がりがフラットになるため綺麗な仕上がりになります。

新築でお考えの方、綺麗に仕上げたい方にお勧めです。

・設置現場の状況

こちらの項目は立駐機の現場の現在または設置する将来の状況についてです。

【 屋外 ・ 屋内 】

現場奥行に対して勾配があるか？【 はい ・ いいえ 】 【 奥方向勾配 % 】 【 横方向勾配 % 】

※奥行勾配は 1. 5 %未満でないでと特殊仕様になります。

※以下は屋内の場合のみ回答

屋内天井高さ 【 】 mm

屋内の場合必要な天井高さは以下の計算式になります。

据置仕様の場合・・・必要天井高 = 上段お車高さ + 下段お車高さ + 450

埋設仕様の場合・・・必要天井高 = 上段お車高さ + 下段お車高さ + 330

・電源仕様

こちらの項目は立駐機に使用される電気の種類についてです。

【 単相 100V(15A) ・ 単相 200V(10A) ・ 三相 200A(4A) 】

※使用電源によって以下の矢印の方向に向けて進むたびにスピードは遅くなります。

三相 200V(4A) → 単相 200V(10A) → 単相 100A(15A)

※電源についてはお客様で不明であればこの項目は飛ばして問題ありません。

・操作スイッチ仕様

こちらの項目は立駐機の操作スイッチ仕様についてです。

【 柱操作スイッチ ・ 操作ポールスイッチ ・ 外部操作スイッチ 】 (【 】内に選択したものを残してください。)

以下に説明文を参考に選択お願い致します。柱操作スイッチ以外はオプションになります。

※柱操作スイッチ・・・標準装備です。前柱に直接取付タイプの操作スイッチになります。

※操作ポールスイッチ・・・前柱から約 900mm 程前に延長し操作スイッチを取付したものです。パレット先端辺りで操作可能になりますので柱を壁いっぱい寄せた場合にお勧めです。

※外部操作スイッチ・・・立駐機とは別の場所へ配線配管工事をし操作スイッチを取り付けるタイプ。立駐機自体に何も加工がなくなるのですっきり仕上がります。

